

松波総合病院内科専門研修プログラム

。理念

本プログラムは、岐阜医療圏の中心的な急性期病院である松波総合病院を基幹施設として、岐阜医療圏・近隣医療圏にある連携施設・特別連携施設とで内科研修を経て岐阜県の医療情報を理解し、地域の実情に合わせた実践的な医療も行えるように訓練され、基本的臨床能力獲得後は必要に応じた可塑性のある内科専門医として岐阜全域を支える内科専門医の育成を行います。

。プログラム基本情報

基幹施設では、後期研修医（専攻医）は総合内科に所属し、内科系診療科の医師の指導のもと幅広く総合的な内科診療能力の習得を目指します。

内科専門研修施設群3年間の中で、基幹施設（松波総合病院）＋ 特別連携施設（まつなみ健康増進クリニック）2年、連携施設1年です。

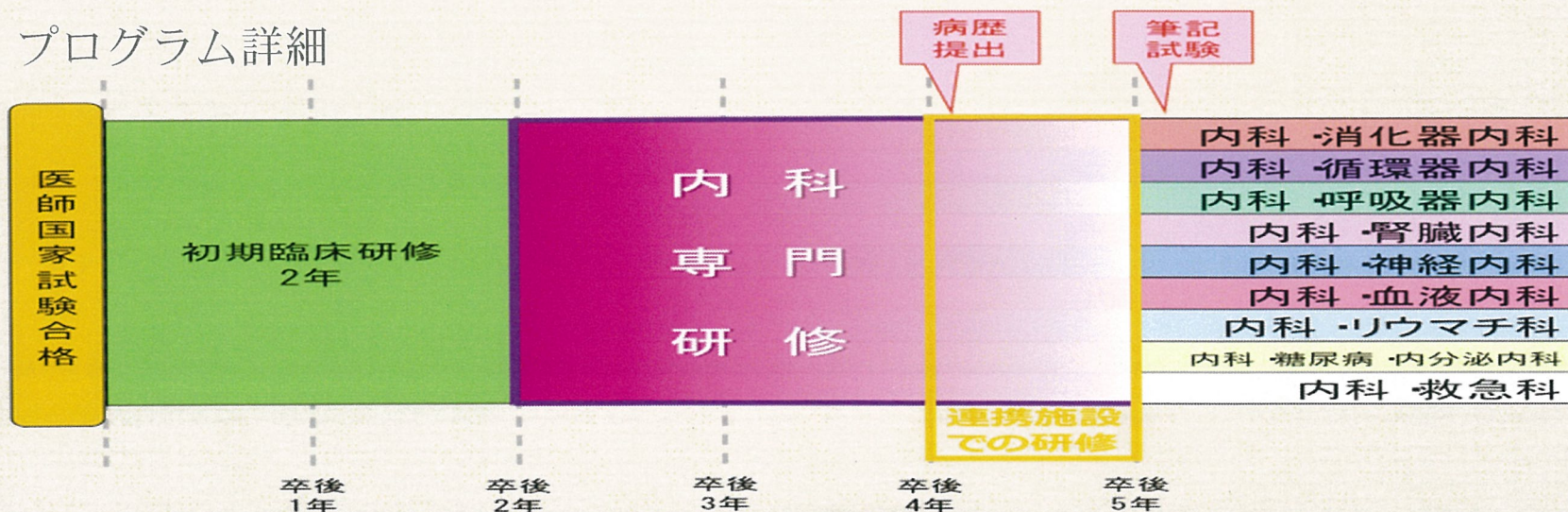
募集定員：8名

基幹施設：松波総合病院

連携施設：木沢記念病院、岐阜大学医学部附属病院、揖斐厚生病院、美濃市立美濃病院、郡上市民病院、海津医師会病院、高山赤十字病院、岐阜県総合医療センター、岐阜市民病院、中濃厚生病院、東京ベイ・浦安市川医療センター、麻生飯塚病院

特別連携施設：まつなみ健康増進クリニック

プログラム詳細



病院	総合内科	消化器	循環器	内分泌	代謝	腎臓	呼吸器	血液	神経	アレルギー	膠原病	感染症	救急
松波総合病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
中部国際医療センター	○	○	○	△	△	△	○	△	△	○	○	△	○
岐阜市民病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
中濃厚生病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岐阜大学医学部 附属病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○
揖斐厚生病院	○	○	○	○	○	△	○	△	○	×	×	○	○
岐阜県総合医療センター	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高山赤十字病院	○	○	○	○	×	×	○	○	×	×	×	×	○
海津医師会病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
郡上市民病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○
美濃病院	○	○	○	○	○	△	△	×	△	△	△	×	△
東京ベイ・浦安市川	○	○	○	△	○	○	○	△	○	○	○	○	○
麻生飯塚病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
まつなみ健康増進 クリニック	○	○	○	○	○	○	○	×	×	△	△	×	×

各研修施設の概要（令和5年4月現在、剖検数：令和4年度）

	病院	病床数	内科系 病床数	内科系 診療科数	内科 指導医数	総合内科 指導医数	内科 剖検数
基幹施設	松波総合病院	501	194	10	28	28	25
連携施設	中部国際医療センター	502	135	8	20	10	1
連携施設	岐阜大学医学部附属病院	604	165	5	48	48	20
連携施設	揖斐厚生病院	281	113	10	9	7	0
連携施設	岐阜市民病院	565	229	8	40	26	17
連携施設	中濃厚生病院	495	219	8	19	16	5
連携施設	美濃病院	122	60	2	1	0	0
連携施設	岐阜県総合医療センター	620	219	10	26	16	4
連携施設	高山赤十字病院	394	125	4	9	6	1
連携施設	郡上市民病院	108	—	3	3	2	0
連携施設	海津医師会病院	60	45	1	2	2	0
	東京ベイ・浦安市川	344	130	6	44	19	7
	株式会社麻生 飯塚病院	1,048	570	17	25	56	10
特別連携施設	まつなみ健康増進クリニック	0	0	8	0	0	0
	研修施設合計	5,644	2,204	100	265	236	90

モデルプログラム（例）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	松波総合病院 or まつなみ健康増進クリニック											
2年次	松波総合病院 or まつなみ健康増進クリニック											
3年次	連携施設A						連携施設B					

※1年間は（相談のうえ）上記いずれかの連携施設にて研修を行います。
 研修達成度によってはSubspecialty研修も可能です。

専攻医1年目（例）

4月	総合内科
5月	総合内科
6月	総合内科
7月	血液内科
8月	血液内科
9月	血液内科
10月	消化器内科
11月	消化器内科
12月	消化器内科
1月	循環器内科
2月	循環器内科
3月	循環器内科

専攻医2年目（例）

消化器
血液・膠原病
循環器
代謝・内分泌
呼吸器
腎臓
神経
消化器
血液・膠原病
循環器
代謝・内分泌
呼吸器

※未経験症例を中心にローテート

総合内科に所属し、当月領域で入院した患者を退院するまで主治医として診療にあたります。
 翌月には前月から主治医として受け持っている患者と当月から担当している患者を主治医として診療します。

募集要項

研修期間：2023年4月～（原則3年）

研修方法：日本専門医機構認定プログラムによる、基本領域専門医研修

- 応募資格：医師免許取得後2年以上の初期臨床研修修了者または修了見込者
- 募集期間：令和5年10月中旬頃予定 ～ 11月中旬頃予定 ※1次募集
- 採用試験：令和5年11月中旬頃予定 ～ 12月上旬 ※1次募集
- 募集定員：8名
- 備考：病院見学随時受付中。1次選考以降定員に達しない場合は追加募集することがあります。
- 面接日時に関しては、採用試験期間日程調整して行います。

- 出願書類：履歴書
医師免許証写し
臨床研修修了証（卒後3年以上の方）

- 書類送付先：501-6062

岐阜県羽島郡笠松町田代185-1

松波総合病院 臨床研修センター 林 幸太郎

- 選考方法：応募書類、面接により総合的に審査
- 問い合わせ先：社会医療法人蘇西厚生会 松波総合病院
臨床研修センター 林 幸太郎
(080)4291-0886

kotarohayashi1115@gmail.com

- 処遇：

1.職名	専攻医または医員
2.勤務形態	常勤医
3.給与	当院規定により処遇
4.休暇	有給休暇（初年度10日、2年目11日）、バースディ休暇 他
5.その他	引越費用の一部補助（当院規定に準ずる） 学会等参加費用補助（年2回まで病院負担）他